

2013年(平成25年)7月5日(金)
(毎月5日・15日・25日発行 購読料:半年12,600円)

発行所 新建新聞社 http://www.shinkenpress.co.jp

本社・編集局 〒380-8622 長野市南県町686-8 Tel.(026)234-1115
東京本社 〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町3-27剛堂会館ビル5F Tel.(03)3556-5525
北信支局 〒380-8622 長野市南県町686-8 Tel.(026)234-1118
東信支局 〒386-0014 上田市材木町1-2-31上小建設会館2F Tel.(0268)27-1314
中南信支局 〒390-0874 松本市大手1-9-14フキビル3F Tel.(0263)34-1101
南信支局 〒396-0014 伊那市狐島3685マキタハイツア号 Tel.(0265)73-6216

購読のお申し込み ☎0800-222-8386(通話料無料)

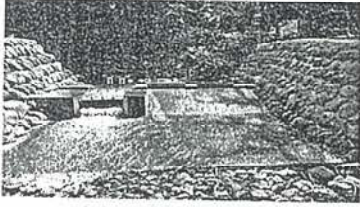
佐久地方事務所

進む川上村「原地区」畑総のリニューアル
取水施設に最新設備導入

無電気でメンテナンスを大幅軽減

佐久地方事務所農地整備課が24年度から5カ年の計画で進めて
いる川上村原地区の畑地帯総合土地改良事業。給水のための既存
管路や散水スプリンクラーが老朽化していることから大規模
なりリニューアルを実施する。その中で今回導入されたメンテナ
ンスを大幅に軽減する技術を紹介する。

事業対象の受益面積 までの取水施設は、季
は261ha、全体計画 節によっては落ち葉な
は排水路整備(189
0m)や農道整備(7
500m)、取水設備
や散水スプリンクラー
の改修を行う。事業総
額は27億6000万円。
佐久地方事務所では
「特に取水施設のリニ
ューアルが喫緊の課題
だった」と話す。これ



除塵システム(川上村)

までで目詰まりを起こし
取水が滞っていた。そ
のため対策としてバ
ースクリーンを持ち上
げて除去するか、いつ
たん取水槽に移して電
気で除塵する方法を取
っていたが、いずれも
メンテナンスやランニ
ングコストが負担とな
っていた。
今回原地区の取水施

設のリニューアルは、
前田設備工業(株)（本社
・福井県敦賀市、前田
政義社長、電話077
0-23-2174）の
河床式除塵機を導入し
た。同社の除塵機は、
用水路の自然流下にお
いて塵芥だけを流し去
る方法。除塵機は、取
水部分の川底に設置し
た山型に切り出された
ステンレス製スリット
と流量調整ダンパーで
構成する。除塵は、ま
ず自然流下した用水を
一時的にスリット内に
貯め、スリットの穴か
ら用水だけを貯水する。
スリット内の水が一定
水位に達したら流量調
整ダンパーが自動で開
放（流下後自動閉鎖）、

塵芥を下流へ流し去る
→というシンプルなた
組み。電気代がから
ず、除塵用の貯水槽の
設置も不要なため初期
コストも大幅に軽減さ
れる。
これまで、福井県を
中心に20例以上導入さ
れ、県内では小谷地区
で導入済み。今回原地
区では合計7台が設置
された。同社の前田社
長は「メンテナンスの
大幅な軽減が大きいこ
とから引き合いが多い」
と話す。